

佐賀工業高校の特徴や誇れるもの

- ・ 佐賀工業高校は今年で開校128年目となる伝統校です。
- ・ 定時制課程は昭和27年に設置され、創立73周年を迎えました。卒業生は1,937人（令和7年3月）です。
- ・ 本校が立地する佐賀市は、県庁所在地として古くから栄え本校は中部地区唯一の工業科を持つ定時制高校として、地域及び日本の産業界を牽引し、高い倫理観を持って、人々が暮らしやす社会を創造できる工業技術者を育成することを目指す学校像としています。
- ・ 卒業生は全国各地で活躍しており、日本のものづくりを支える存在として社会貢献を果たしています。

地域奉仕活動

- ・ 毎年5月に、佐賀市内の歴史遺産探訪として神野公園コースと日新小学校コースに分かれて佐賀の歴史や築地反射炉について学んでいます、また全員で清掃奉仕活動も行っています。



神野公園入口付近の石橋



日新小学校内にある反射炉模型

学校所在地 : 佐賀市緑小路1番1号
連絡先 : 0952-24-4356
生徒数 : 17名

開校記念行事

- ・ 毎年5月14日に開校記念行事を行います。今年度は学校長から佐賀工業高校の歴史を説明してもらいました。また、記念講演として佐賀市地域振興部文化財課より講師を招き、「世界遺産 三重津海軍所跡」という演題で講演をしていただき。幕末佐賀藩のものづくりについて詳しく知ることができました。



学校の誇れるものの紹介

- ・ 特別活動の一環としてのクラスマッチや修学旅行など高校生活を彩る行事に生徒たちは楽しく参加しています。



クラスマッチの様子



スキー修学旅行の様子